

目 次

I. 総合研究報告

健康格差対策に必要な公的統計のあり方に関する研究

伊藤ゆり・近藤尚己・中谷友樹

米島万有子・福井敬祐・安本晋也・田中宏和・中山富雄----- 1

(資料)

1. 地理的剥奪指標データセットの構築

中谷友樹・米島万有子----- 25

2. 市区町村別性年齢階級別人口の線形補間について

福井敬祐----- 35

3. 市区町村別地理的剥奪指標を用いた全死亡・主要死因別年齢調整死亡率の
社会経済格差の推移①

伊藤ゆり・近藤尚己・中谷友樹・米島万有子・福井敬祐----- 43

4. 市区町村別地理的剥奪指標を用いた全死亡・主要死因別年齢調整死亡率の
社会経済格差の推移②

伊藤ゆり・近藤尚己・中谷友樹・米島万有子・福井敬祐----- 79

5. 人口動態オンライン届出情報を使用した死亡リスクの小地域間格差

中谷友樹----- 113

6. Probabilistic linkage を用いた大規模公的統計データベースの活用に関する研究

福井敬祐・近藤尚己----- 123

7. 健康格差対策に向けた統計情報の高度活用に関する研究：

死亡率の変化に関連する都道府県レベルの要因解明のための分析手法の提案

福井敬祐・近藤尚己----- 131

8. がん進行度別罹患率における社会経済格差

伊藤ゆり・近藤尚己・中谷友樹・米島万有子・福井敬祐・中山富雄----- 139

II. 研究成果の刊行に関する一覧表

----- 153